

障がい者の自活に向けた取り組みを

福 祉

議員 障がい者の自活を支援する箕面市の補助制度が注目され、国で採用を検討しています。市は今後どう取り組みますか。

市 国の動向を注視し推進します。

障がい者が地域で自立して生活できるよう、きめ細かな支援を行います。箕面市は独自の助成制度で、事業所で働く65人の障がい者に、160万円／人を助成し、社会的雇用モデルとして国に提案しており、三田市はその結果を注視していきます。国の新たな法律の動向も見据えて就労施策を推進していきます。(健康福祉部長)



野上和雄議員
(志民の会)

どう考える?大人の居場所づくり

生涯教育

議員 定年退職者のパワー活用策として、地域担当制の下、自治会との協働で、大人の居場所づくり事業を推進しては? (野上議員)

市 地域活性化の担い手、シニア世代の期待に応えたい

大人の居場所という活動の場に既存施設を活用し、シニア世代の活動に結び付けます。地域担当制は地域コミュニティの活性化支援が目的です。シニア世代が対応できる地域課題も多く、地域担当職員が地域と共にシニア世代が活躍できる場づくりを検討すべきと考え、積極的に取り組みます。(副市長)

他の質問 市長二期目、市民協働のまちづくり、北口バス乗入れ、図書館他市市民への貸出、「川本幸民」ドラマ化

新たな市職員人事制度の創設を

行政制度

議員 近隣自治体との競争に打ち勝つためにも、職員が希望を持って仕事に打ち込める新制度が必須と考えます。

市 本格導入に向け検討中

これまで管理職を対象に人事評価制度などを試行導入してきました。評価結果の勤勉手当や昇任への反映など、評価の有効活用について協議をすすめ、現在当該制度設計のシミュレーション中です。23年度中に管理職を対象とした試行を終えて、24年6月の導入をめざします。(副市長)



田中一良議員
(新政みらい)

もっと三田らしい三田まつりに

文 化

議員 露店や花火だけではなく、伝統文化に触れ三田らしさが感じられるまつりを望みます。(田中議員)

市 実行委員会で議論を重ねます

パレードなど郷土文化を感じられる各種イベントは運営経費や、人的負担軽減のため昨年度から削減。警察からも警備面、駐車場確保の問題などの指摘を受けており、従来

のような開催は難しいですが、「三田まつり実行委員会」で十分に議論を重ねていきます。(まちづくり部長)

他の質問 三田市の将来・ビジョン、高齢化に伴う財政問題、三田市総合計画

「原発」：認識と対応を求める

防 災

議員 市民の安心・安全な生活のため、原発の危険性をどう認識し、対応しますか

市 国の安全評価基準など、動向を注視します

福島原発事故以降、県実施の検査によると、大気中の放射線量は震災前と変わっていません。また三田浄水場での測定においても検出されませんでした。市民の不安を解消できるよう、今後も国の動向を注視しながら事態の推移を見極めます。(健康福祉部長)



長谷川美樹議員
(日本共産党)

法改正で介護サービスは変わる?

福 祉

議員 介護保険法が改正されたことで支援者への負担にならないよう求めます。(長谷川議員)

市 十分に調査検討し判断します。

改正を受け、24年4月から「介護予防・日常生活支援総合事業」が創設される予定です。これを導入するのか、従来どおりのサービスを継続するのかは、制度の詳細、他都市の状況等を十分調査し、要支援者へのサービス低下や利用料負担増とならないよう判断します。(健康福祉部長)

他の質問 公立高校通学区変更、市北東部のバス路線

市のメインホームページをフェイスブックに

広 報

議員 世界最大の情報発信ネットワーク活用で市ホームページのアクセス増を図っては?

市 10月から試行的にスタート

東日本大震災の発生時には情報発信に各種外部サービスとしても活用されました。10月から市公式ホームページの補完的な位置づけで試行的にフェイスブックの運用をスタートします。アクセス数や意見聴取の状況を把握し、その有効性を見極めてまいります。(企画財政部長)



笠谷圭司議員
(自由民主党)

説明 フェイスブック:インターネット上で人と人がつながる場所を提供するサービスのこと。実名登録が原則で、情報交換の場所として使われています。利用者は全世界で5億人以上とされています。



IT活用で災害に備えを

防 災

議員 災害時の情報発信にIT機器は有効と考えるが、ツイッター活用の進捗状況は? (笠谷議員)

市 体制整備を含め検討します

ニュータウンや農村部といった、地域的なインフラ条件が異なる三田市において、災害時の情報をいかにして市民に伝えるかは大きな課題であり、複数の手段での相互補完が必要だと考えています。ツイッター等も手段の一つとして、今後の体制整備を含め検討します。(総務部長)

他の質問 第二次一括法、金銭信託への円高の影響

説明 ツイッター:「鳥のさえずり」という意味の英語で、インターネット上に短い投稿(140文字まで)をして、情報をみんなで共有し合うものです。「つぶやき」とも言われます。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種を問う

保 健

議員 現状は接種回数1回限定の助成。複数回接種への拡充を含め、対象年齢引き下げによる対象者拡充も検討しては?

市 5年後の2回目接種を検討します

県の統計によると、肺炎の死亡者が75歳から急増することから、75歳以上の全ての人を対象とする拡充を本年度、実施しました。今後は年齢引き下げによる対象拡充ではなく、免疫有効期間5年後の2回目接種について財政状況をみながら検討します。(市長)



松岡信生議員
(公明党)

普通科高校通学区見直し素案への見解は?

教 育

議員 素案への様々な懸念に対し望ましいあり方は? 自由区に拡大されることで、学級数増などの受け入れ体制整備も要望すべきでは? (松岡議員)

市 選択肢が広がる点については一定の理解をしています

自由学区が拡大されることで市内公立高校普通科の受験希望者の増加が予測されるため、自由学区の現行維持を求めます。志願者が増加する場合、学級数の増による定員の

十分な確保を要望しています。(教育長)

他の質問 市長二期目の決意、空き家対策、被災地復興支援、自然エネルギー施設整備

説明 普通科高校通学区見直し素案:兵庫県教育委員会の諮問機関(県高等学校通学区域検討委員会)が発表した素案。主な内容は、現行の16学区を全県5学区に再編成するもの。

消防署東分署の機能充実を

防 災

議員 現状は出張所としての機能しかない。職員配置、車輛配備等西分署と同等の機能を望みます。

市 4年以内に人員と車両を配備

平成27年度までには消防車を配備、また退職者とのバランスを考えた採用で4年以内の人員配置をめざします。(市長) 出勤時に職員不在となることへの対応は、消防本部指令室との直接電話の設置、防犯用ロックの設置、巡視・巡回を実施することで、万全を期しています。(消防長)



今北義明議員
(盟友会)

教育委員会の組織改編の弊害は?

教 育

議員 社会教育が市長部局に移管されたことの弊害は? また小規模特認校制度導入の具体的な対応は? (今北議員)

市 役割分担により教育施策に成果

組織改編の結果、学校教育・生涯学習・社会教育という明確な焦点化が図られ、さまざまな教育施策を推進できました。今後も社会教育と学校教育が両輪となり子どもたちの成長をささえます。小規模特認校制度の導入は地域の要望を受けて前向きに対応します。(学校教育部長)

他の質問 職員の地域担当制、市民病院電子カルテ、クリーンセンター直営ごみ収集、受動喫煙防止

説明 小規模特認校制度:通常の学区と異なり、一定の条件のもと通学区域外からの就学を認める制度で、小規模校の特色を生かした教育を受けることができます。

個人質問

「暴力団排除条例」の制定を

安 全

議員 安心・安全のまちづくりのため、暴力団への対応を伺います。

市 市条例制定に向け検討中です

平成8年に「暴力団等追放三田市民の会」を結成するなど、警察機関や各市民団体と連携しながら暴力団追放に向けた啓発をすすめてきました。本年4月から暴力団排除の県条例が施行されたことを受け、県条例を補完する市条例の必要性を認識し制定に向け取り組んでいます。(総務部長)



檜田充議員
(志民の会)

他の質問 公立高校通学区変更、教育環境の整備